

神奈川シニア連合

機関紙

2022年 4月18日(月) 第91号

あゆみ

■発行 神奈川県退職者連合
 ■発行責任者 東谷裕明
 ■連絡先 〒231-0023
 横浜市中区山下町24-1 連合神奈川内

【TEL】045-211-1133 【FAX】045-201-8866 【E-mail】Senior@rengo.or.jp

第2回幹事会

第26回参議院議員選挙勝利などに全力

神奈川シニア連合は、変異株オミクロンの感染拡大に伴い1月21日に神奈川県を含む1都12県が「まん延防止等重点措置」の適用となったことから4月上旬まで活動を全て中止しました。3月21日の適用解除により、4月4日に第4回五役会、4月13日に第2回幹事を開催し、7月までの活動を会員皆様との協力と理解を得て集中的に取り組みたいことを意思統一しました。

と方向性が示され、活動報告全体が承認されました。

協議事項では、①産別代表者会議など各種会議の開催。②結成30周年記念事業への着手。③施設見学の開催。④自治体への要請書(案)について。⑤役員選挙委員会の設置。⑥第26回参議院議員選挙勝利に向けた取り組み等について提起されました。

なる。連合としては、人物本位で推薦決定し戦うので協力を」との現状報告等がありました。

④医療費の2割負担と年金受給額0.4%の減少など様々な心配

第2回幹事会では、杉永哲也幹事(JR総連)の議長就任・開会のあいさつで開始。続いて、池田捷治会長は「①コロナ感染拡大の高止まりと変異株感染拡大の波へ

の懸念。②ロシアのウクライナ侵攻に伴う心痛む惨状。③4月から団塊の世代が後期高齢者へ突入。

続いて、東谷事務局長から昨年12月22日に開催した第1回幹事会以降の「政策・制度要求と提言」の取り組みなどの活動報告があり、永井幹事(神教協)から「フードバンクかながわ」でのボランティア中止後の対応について質問があり、事務局から「感染が沈静化した場合、8月に取

永井幹事(神教協)から「若野連合会長の発言は、従来の連合方針と異質なものと感じる」との意見があり、「発言内容は、神津前会長と同様であるが、発言の一部を切り取り・強調し報道されることによるものと聞き及んでいる」と説明。そして、野中顧問、飯田会計監査から意見提起があった「視察研修旅行」は、7月6日の第3回幹事会で具体的内容を提示し、実施するかどうかを決定することとなりました。



シニア連合 池田会長挨拶

事を解決するため、シニアの総力を結集し、7月の参議院選挙を戦い抜きたい」と挨拶。引き続き、金井克之連合神奈川副事務局長が挨拶。高木幹事(自動車総連)から挨拶の中の神奈川選挙区の情勢に対し、「立憲民主党や国民民主党からの複数候補擁立は、共倒れが明らかである。支持政党へ働きかけ候補者を一人に絞り戦うべき」との意見があり、金井副事務局長から「連合神奈川も同様の考えで連合本部を通じて政党へ意見提起している。最終的には政党の判断」

「フードバンクかながわ」に食料品寄贈を

「フードバンクかながわ」の2022年2月末までの寄贈食品量は240.9トン、提供食品は238.7トンとなっています。そして、寄贈された食品は、即必要としている方も食堂や福祉施設などに提供されています。

会員の皆様へ、「フードバンクかながわ」に賞味期限が2か月以上ある食品の寄贈をお願いします。

第26回参議院議員選挙

連合構成組織が擁立する比例代表候補者



かわい たかのり

UAゼンセン
国民民主党 現2期



はまぐち 誠

自動車総連
国民民主党 現1期



鬼木 まこと

自治労
立憲民主党 新人



矢田 わか子

電機連合
国民民主党 現1期



村田 きょうこ

基幹労連
立憲民主党 新人



しば 慎一

JP労組
立憲民主党 新人



古賀 ちかげ

日教組
立憲民主党 新人



竹詰 ひとし

電力総連
国民民主党 新人



石橋 みちひろ

情報労連
立憲民主党 現2期

神奈川シニア連合は、所属産別の指導に基づいて比例代表候補者の全員当選に向けて戦い「年金、医療や介護をはじめとした安心・安全・心のこもった社会保障」「平和で格差のないおもいやりのある社会」など、次世代に自信

と責任をもって引き継ぐことが出来る社会・制度づくりに取り組みます。会員の皆さん、連合構成組織が擁立する比例代表候補者の当選に向け、力一杯頑張りましょう。